



池の子通信

～みんなの笑顔で ひかりかがやく池田小～

一年間ありがとうございました



- 例年より早い桜の開花宣言が出され、校庭の桜の花も少しずつ色付き始めてきました。
- 予期せぬ臨時休業から始まった令和2年度も、本日をもって修了となります。今年度の授業日数は、1年生：187日、2～5年生：186日、6年生：185日でした。年度当初に予定していた日数と比較すると約15日ほど少ない授業日数となりました。その分、凝縮された教育活動となりましたが、子どもたちの頑張り、先生方の頑張り、そして何より保護者の皆様方のご協力、地域の方々の温かい励ましのおかげで、何とか乗り切ることができました。本当にありがとうございました。
- 本日の修了式はやはり放送です。私からは「かしこく なかよく げんきよく」と「あいさつ 返事 整理整頓」について、単に頑張ったかどうかということではなく、年度初めと比較してどの位伸びたか自己評価をしてほしいと画面越しに問いかけました。それぞれどのような評価をしたのかは、各ご家庭でお子さんに聞いてみてください。そして、今回は1・3・4・5年生の代表のお友だちが1年間の反省と来年度頑張りたいことを発表してくれました。どの発表も、来年度も池田小学校はきっと大丈夫だと確信がもてるような内容でした。
- 明日から春休みに入ります。いつもの長期休業とは違って、今年度をしっかり振り返るとともに、来年度に向けての準備を整える節目の休みになります。学習の準備、持ち物の準備、そして心の準備等、ぜひ各ご家庭でも、お子さんと一緒に前向きな気持ちで取り組んでいただくとありがたいです。よろしくお願いいたします。

立派に巣立っていきました



- コロナ禍において様々な心配はありましたが、23日（火）今年度の卒業証書授与式を行うことができました。厳粛な中にも温かな雰囲気にも包まれ、一人一人が主役となった卒業式でした。呼びかけや合唱は行わず、来賓や在校生の出席もありませんでしたが、証書を手にした子どもたちは、どの顔も最高学年にふさわしい晴れやかな表情をしていました。
- また、その後の最後の学級活動では、それぞれ担任から思いのこもった言葉をもらいながら、また担任も子どもたちから思いのこもった言葉をもらいながら感動的なひとときを過ごすことができましたようです。
- なお、前週の17日（水）には「校友会」の入会式が行われ、大久保会長様よりお言葉と記念品をいただき、晴れて校友会の仲間入りをさせていただきました。
- こうして84名が、立派に小学校課程を修了し、新たなステージへと巣立っていきました。保護者の皆様、地域の皆様には、引き続き卒業生の前途を温かく見守り応援していただきたいと思います。



5年生からのメッセージ

校長室より

右の写真は、私が本校に赴任した際、先輩の先生から贈っていただいた胡蝶蘭です。いま、2回目の花を咲かせています。どんな時も春はやってくるんだと、しみじみ思いながら毎日眺めています。保護者の皆様、地域の皆様のおかげで、あらゆる場面で変化を求められたこの一年…何とか無事に終えられそうです。いただいた多くのお力添えに改めて御礼申し上げます。本当にありがとうございました。

また、拙いお便りでしたが、少しでも学校の様子をお伝えしたいと思い、発行させていただきました。一年間ご愛読くださりありがとうございました。

来年度もさらにワンランク上の池田小を目指し、学校一丸となって頑張っていきたいと思っております。引き続き温かいご支援をお願い申し上げます、本年度最後のご挨拶とさせていただきます。



